



グローバル・ヘルスケア・カンパニーへの 進化を加速

米国Veloxis Pharmaceuticals Inc.の買収について

2019年11月25日
旭化成株式会社

Asahi**KASEI**

本日の発表について

- 当社は、米国の製薬企業であるVeloxis Pharmaceuticals Inc.（以下「Veloxis（ベロキシス）社」）を買収することを決定し、本日発表しました
- 本買収における取得価額は約1,432億円です
- Veloxis社は、独自のドラッグデリバリー技術を活用した、腎移植後に用いられる免疫抑制剤を販売しており、高い成長が見込まれています
- 旭化成はこの事業基盤を取り込むことで、グローバル・ヘルスケア・カンパニーへの進化を加速させます

本買収の狙い

- 米国医薬品市場における事業基盤を獲得



- 獲得した事業基盤を活用し、両社の医薬事業の価値を最大化



- 医薬事業と医療機器事業を共に成長させることで、グローバル・ヘルスケア・カンパニーへの進化を加速



- ヘルスケア領域の成長、旭化成の持続的な企業価値向上に寄与

1. 旭化成中期経営計画での位置づけ

2. 本買収の目的

3. Veloxis社の概要

4. 旭化成にとっての買収の効果

5. 本買収の概要と財務への影響

2025年度に向けたヘルスケア領域の基本方針

旭化成の成長を牽引する、隆々たる第3の柱となる

- ✓ グローバル・ヘルスケア・カンパニーへの進化を加速する
- ✓ 医薬事業と医療機器事業の稼ぐ力を強化し、両事業で成長する
- ✓ 計数目標として、2025年度に売上高6,000億円、
営業利益800億円を目指す
- ✓ オーガニックな成長に加えて、M&Aを活用する

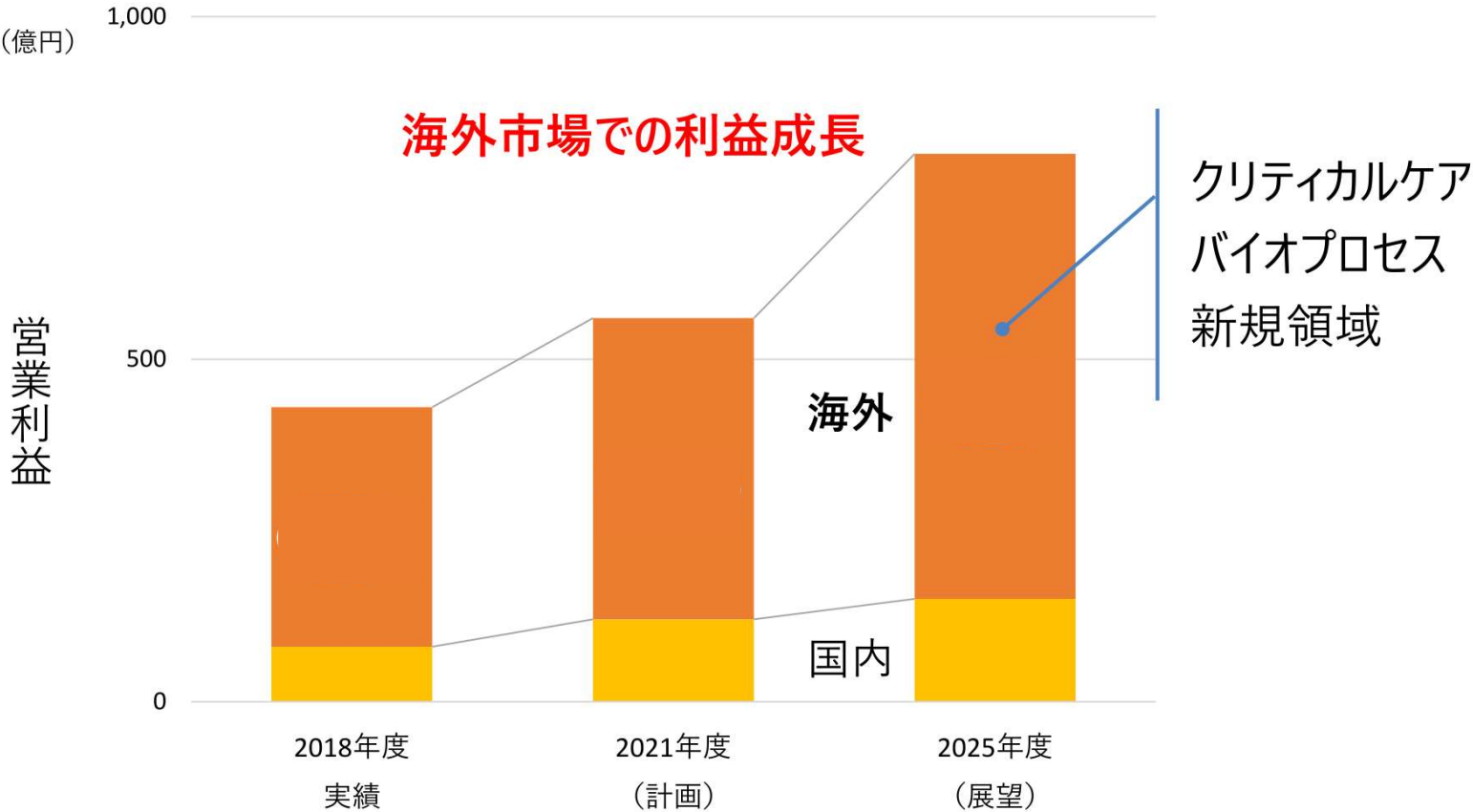
中期経営計画“Cs+ for Tomorrow 2021”

- 「マテリアル」「住宅」「ヘルスケア」の事業領域において、世の中の課題への価値を提供し、持続可能な社会へ貢献
- ヘルスケアにおいては、健康長寿社会の実現に向けた価値を提供



中期経営計画“Cs+ for Tomorrow 2021”

- ヘルスケア領域の基本戦略：
「グローバル・ヘルスケア・カンパニーへの進化を加速」



1. 旭化成中期経営計画での位置づけ

2. 本買収の目的

3. Veloxis社の概要

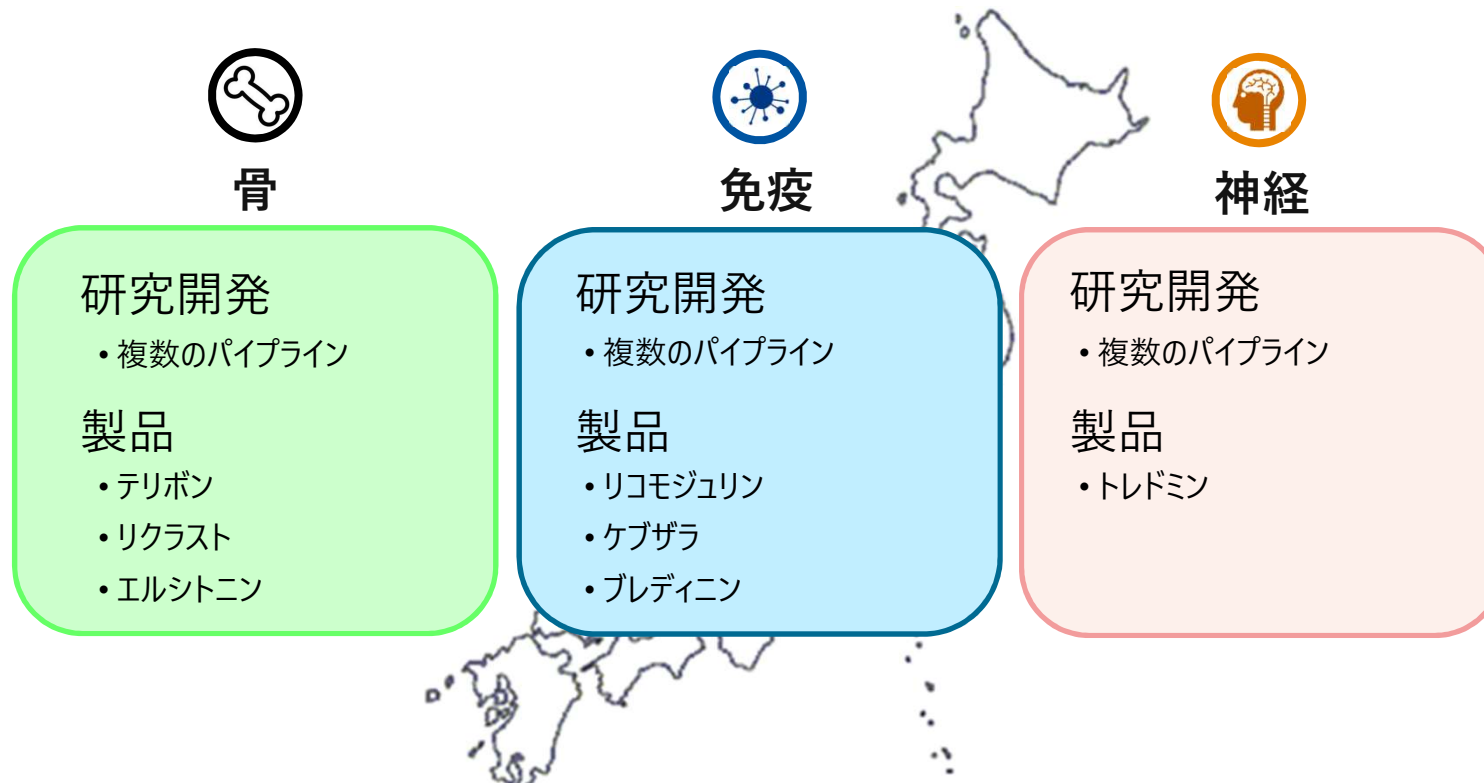
4. 旭化成にとっての買収の効果

5. 本買収の概要と財務への影響



当社の医薬事業の強み

- 骨領域、免疫領域、および疼痛などの神経領域における研究開発基盤、顧客基盤（国内）、薬事機能

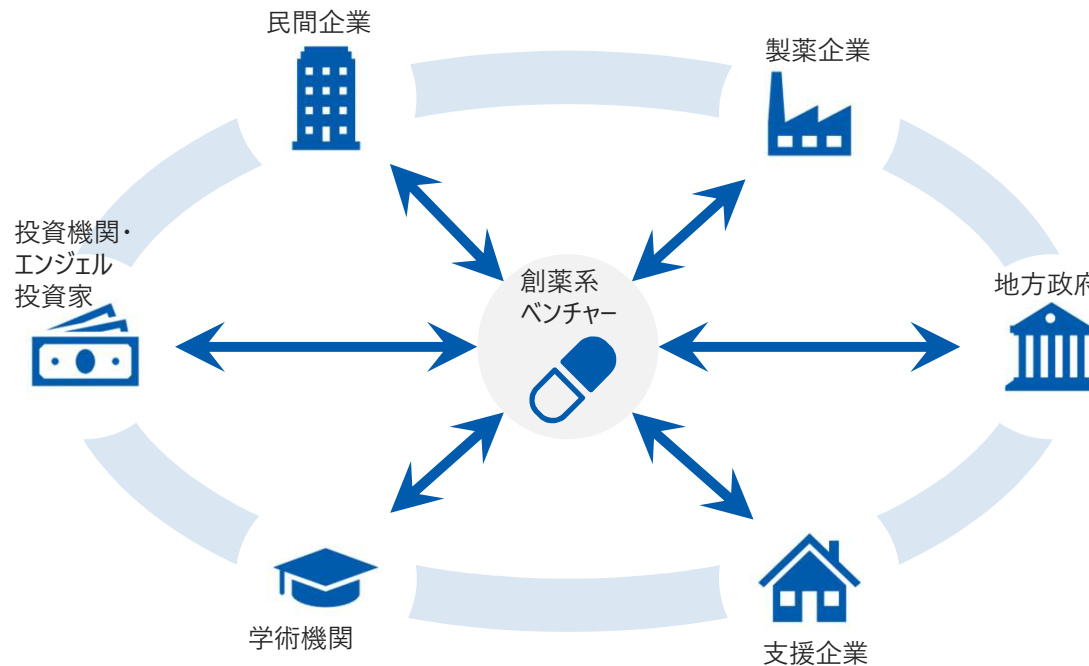


一方で、日本だけに焦点を当てた医薬ビジネスを大きく成長させることは、困難になっている

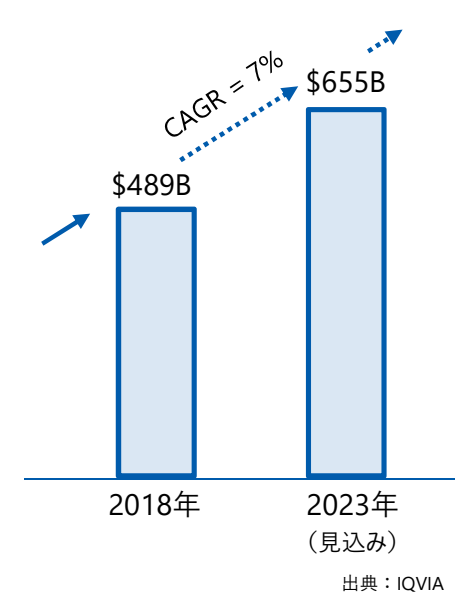
米国の医薬品市場とエコシステム

- 米国医薬品市場は、確立されたエコシステムに下支えされており、規模・成長性共に世界ナンバーワンである

イノベーションを生むエコシステム



米国医薬品市場の成長



- 米国医薬品市場は約53兆円、見込み成長率は世界トップクラスの年平均7%
- 世界の主要製品の半数以上は米国で最初に上市されており、イノベーションへの投資額も大きい

日本国内に留まらず、米国市場における事業プラットフォームを獲得することで、医薬事業を成長させる

当社の医薬事業における米国展開の考え方

- 当社の強みを活かせる免疫、神経の領域で事業を拡大
- 高度医療施設市場／専門医にフォーカスし、高い効率性と収益性を有するプラットフォームを構築



1. 旭化成中期経営計画での位置づけ

2. 本買収の目的

3. Veloxis社の概要

4. 旭化成にとっての買収の効果

5. 本買収の概要と財務への影響



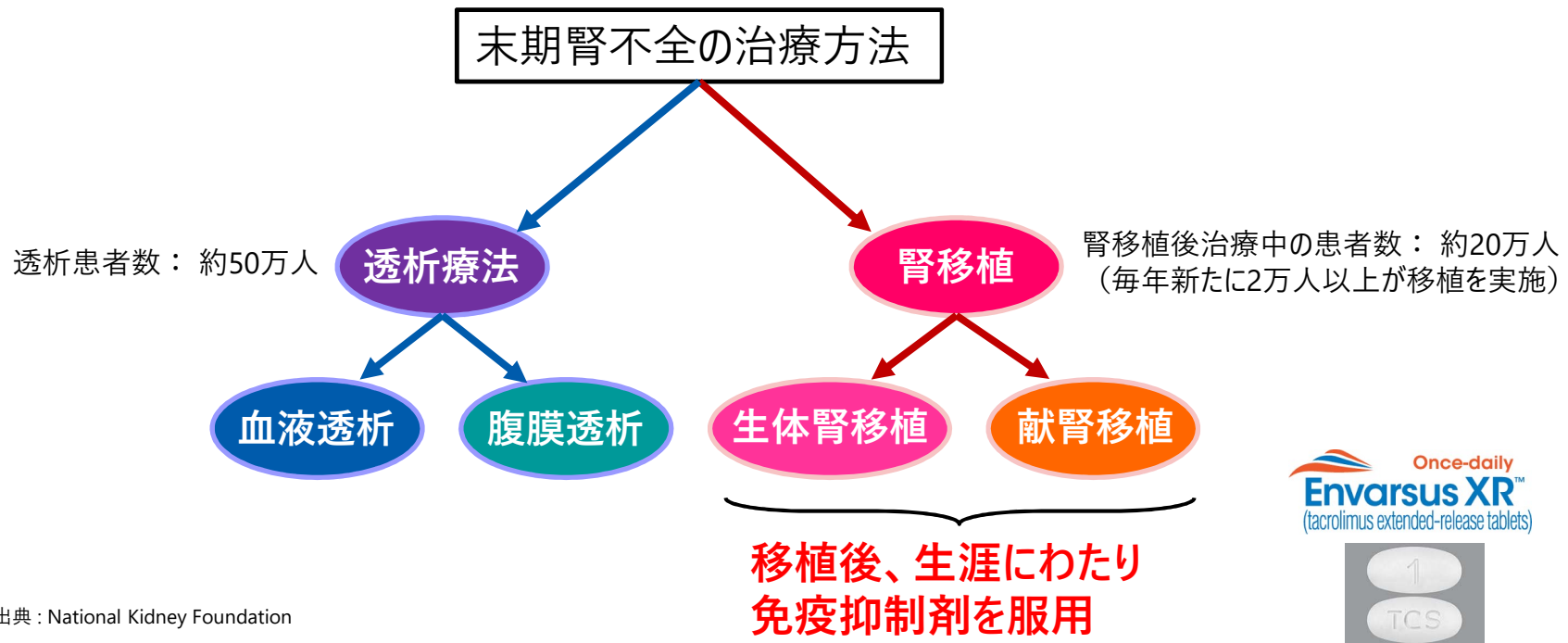
Veloxis社の概要

会社名	Veloxis Pharmaceuticals Inc.
設立	2002年6月に前身のLifeCycle Pharma A/SがH. Lundbeck A/Sからスピンオフして設立
拠点	米国、ノースカロライナ州ケーリー
CEO	Craig A. Collard
事業概要	独自のドラッグデリバリー技術*を用いた、腎移植手術患者向けの免疫抑制剤を販売
売上高	2016年度： 9百万米ドル 2017年度： 30百万米ドル 2018年度： 39百万米ドル 2019年度予想： 75-82百万米ドル (Veloxis社予想) (12月期決算)

*体内での薬物動態（吸収・分布・代謝・排泄）を制御することで、薬物の効果を高め、副作用を抑えることを目的とした技術

米国における腎不全・腎移植市場について

- 3,700万人(成人人口の1/6)が慢性腎臓病、うち70万人が末期腎不全
- 腎移植手術は、年間約2万件行われ、年率約6%で増加する見込み
- 腎移植手術は、透析に比べ、QOLと医療経済性が高い治療法として評価されている



出典：National Kidney Foundation



Veloxis社保有製品の特長

製品名 : Envarsus XR (免疫抑制剤)

対象患者 : 腎移植患者

- 独自の徐放製剤技術により、最高血中濃度の上昇を抑え、有効成分濃度を長時間保つことができる
- これによって、1日1回の服用が可能になると同時に、副作用の軽減も期待される

Once-daily
Envarsus XRTM
(tacrolimus extended-release tablets)



(タクロリムスの徐放製剤)

Asahi**KASEI**

Veloxis社の特徴とポテンシャル

優秀なマネジメントチーム

- ◆ CEOおよび主要経営陣は、高度医療向けに特化した製薬企業を複数経営してきた経歴を持つ

効率的な営業体制

- ◆ ターゲット施設は米国の200の高度医療施設に限定
- ◆ 営業人員20人

明確な事業戦略

- ◆ 上市済製品Envarsus XRの価値最大化に注力
- ◆ 製品プロファイル、ターゲット患者も明確

順調な事業立上がり

- ◆ 2019年度に黒字化を見込む
- ◆ ターゲット施設の3割は、移植後の使用必須医薬品としてEnvarsus XRを指定済、現在も順調に拡大中

成長ポテンシャル

- ◆ 米国臓器移植市場の成長
- ◆ 移植関連製品の導入可能性

1. 旭化成中期経営計画での位置づけ

2. 本買収の目的

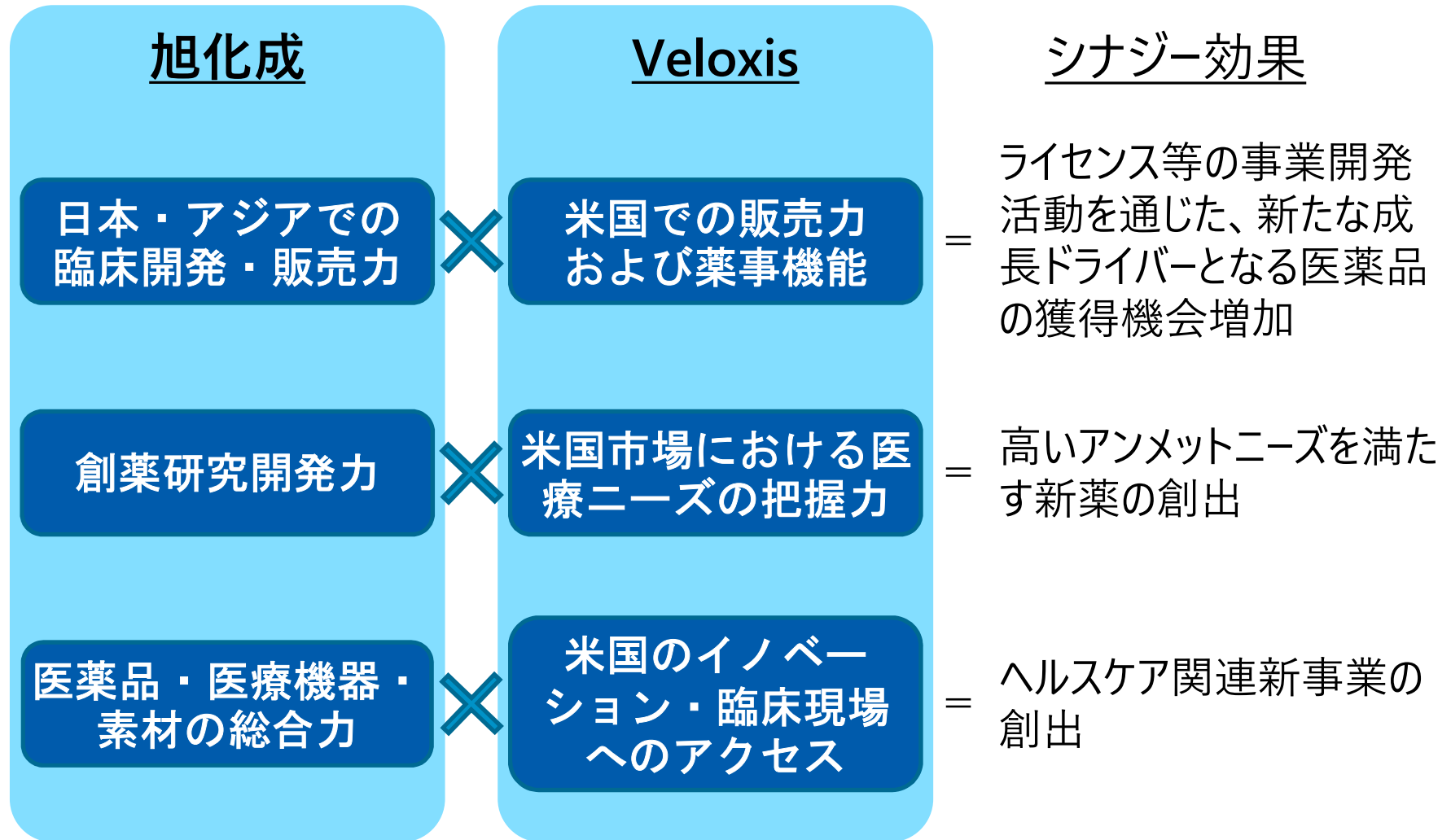
3. Veloxis社の概要

4. 旭化成にとっての買収の効果

5. 本買収の概要と財務への影響

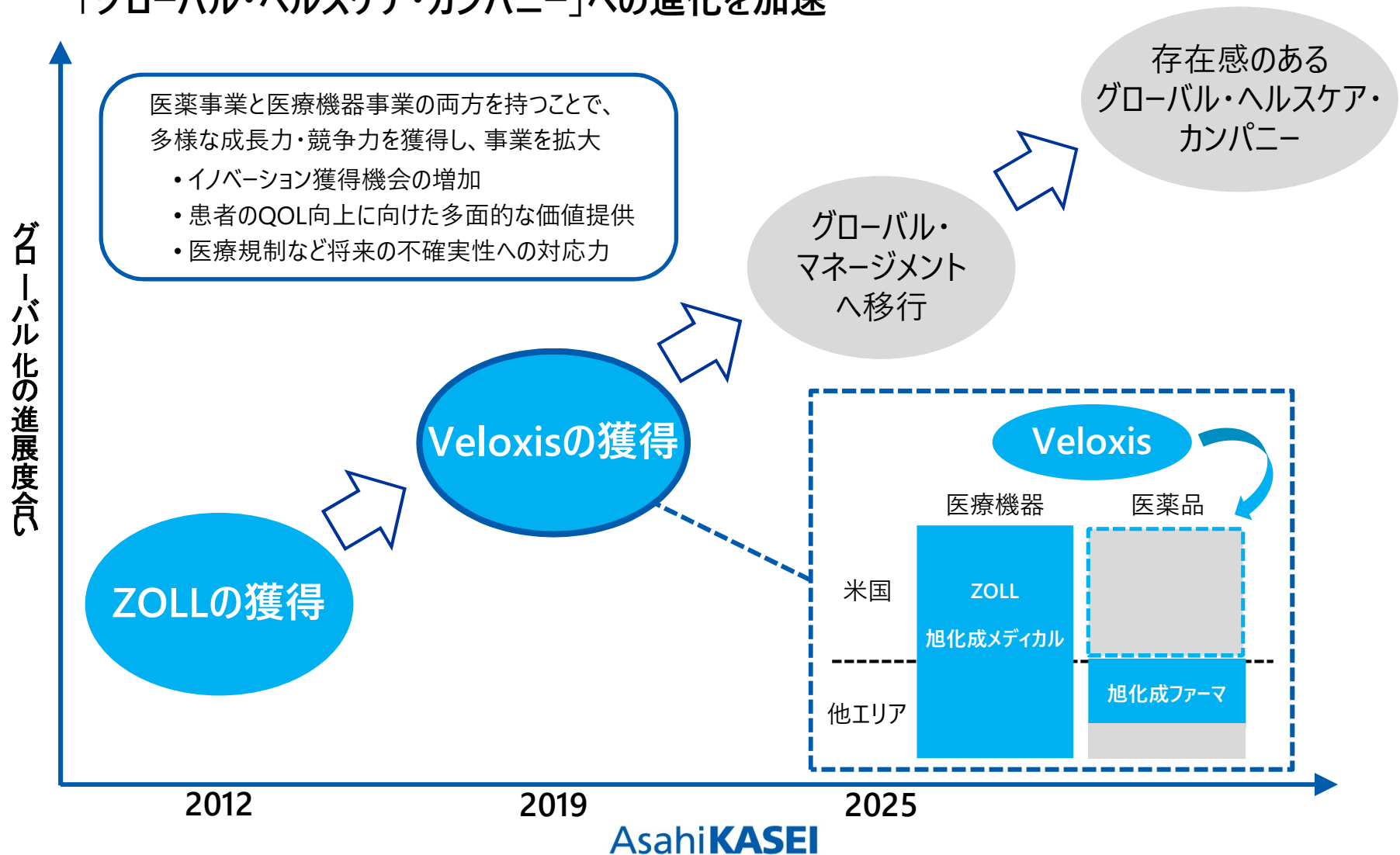


両社のシナジー



グローバル・ヘルスケア・カンパニーに向けて

医薬品と医療機器を展開することにより、多様な成長ドライバーを保持した「グローバル・ヘルスケア・カンパニー」への進化を加速



1. 旭化成中期経営計画での位置づけ

2. 本買収の目的

3. Veloxis社の概要

4. 旭化成にとっての買収の効果

5. 本買収の概要と財務への影響



買収の概要と財務への影響

買収スキーム	<ul style="list-style-type: none">● Veloxis社を100%保有しているデンマーク所在のVeloxis DK社に対し、当社のデンマーク子会社が株式公開買付けを実施● Veloxis DK社の上位2株主、Veloxis DK社の取締役および経営陣、ならびにVeloxis社の経営陣から公開買付けに応募する旨の同意を取得済（合計で発行済株式およびワラントの約81.2%に相当）● 公開買付けは2019年12月中の開始を想定
買収価格	<ul style="list-style-type: none">● 約89億デンマーククローネ（約1,432億円）● 1株当たり6.00デンマーククローネ（但し、本公開買付けに応募する旨の同意を取得済の上記株主等については、1株当たり4.45デンマーククローネ） <p><small>為替レート：DKK=16.09円（2019年11月22日付）</small></p>
資金調達手法	<ul style="list-style-type: none">● 当社が保有する手元資金、及び新規のブリッジローンにより充当し、その後、最適な財務構成実現に向けた資金調達を検討
財務への影響	<ul style="list-style-type: none">● のれんおよび無形固定資産等の詳細は確定次第公表予定● 買収により、D/Eレシオは0.48程度となる見通し（現中期経営計画で想定している範囲内）● 2023年度までに償却後営業利益で黒字化を見込む

Creating for Tomorrow

昨日まで世界になかったものを。

私たち旭化成グループの使命。

それは、いつの時代でも世界の人びとが“いのち”を育み、
より豊かな“暮らし”を実現できるよう、最善を尽くすこと。

創業以来変わらぬ人類貢献への想いを胸に、
次の時代へ大胆に伝えていくために一。

私たちは、“昨日まで世界になかったものを”創造し続けます。

AsahiKASEI

予想・見通しに関する注意事項

当資料に記載されている予想・見通しは、
種々の前提に基づくものであり、
将来の計数数値、施策の実現を確約したり、
保証するものではありません。